

令和 5 年

議会の概要



沼田市議会事務局

目 次

I	沼田市のあらまし	1
II	議会の構成等	
(1)	議員定数	2
(2)	議員年齢別構成	2
(3)	党派別構成	2
(4)	会派別構成	3
(5)	在職期間別構成	3
(6)	議長及び副議長	3
(7)	各種委員会等	3
(8)	議員報酬	4
(9)	政務活動費の支給状況	5
(10)	事務局職員の構成	5
(11)	群馬県市議会議長会歴代会長	5
III	議会の実績	
(1)	議会の招集及び審議状況	7
(2)	付議事件の状況	7
(3)	選挙及び推薦の状況	7
(4)	議員等提出議案・動議・決議・意見書の状況	8
(5)	請願の処理状況	9
(6)	陳情の処理状況	9
(7)	一般質問者数	10
(8)	通告による一般質問者	10
(9)	傍聴人受付数	18
(10)	常任委員会・特別委員会付託件数及び開催状況	18
(11)	委員協議会開催状況	18
(12)	議会運営委員会開催状況	18
(13)	行政調査及び研修会等実施状況	19
(14)	行政視察来沼状況	20
(15)	全員協議会開催状況	21
(16)	議会だより編集委員会開催状況	21
(17)	その他各委員会開催状況	21
(18)	広報広聴関連活動開催状況	21
(19)	沼田市議会インターネット中継の状況	22

I 沼田市のあらまし

沼田市は、群馬県の北部に位置し、赤城山や武尊山など日本百名山に挙げられる山々に四方を囲まれた、東西に長く、標高は 250 メートルから 2,000 メートル余りに及ぶ起伏に富んだ地形で、総面積 443.46 平方キロメートル、人口約 45,000 人の自然豊かなまちです。

市街地は、市域を南北に貫流する利根川とその支流の片品川・薄根川により形成された日本一の河岸段丘上に広がっています。このような地勢は、地域における産業や生活面などに様々な特色を生み出していますが、「^{たんぼら}玉原高原」や国指定文化財「^{ふきわれ}吹割の滝」など、スケールの大きい自然環境は、豊富な温泉群やリゾート施設等と相まって、我が国でも有数の観光地としての資質を有しています。

古くは、天文元年（1532 年）に沼田氏が居城して以来、明治に至る 300 有余年の間、真田・本多・黒田・土岐氏の城下町として栄えました。明治以後、北毛の交通の要衝として、また、利根沼田圏域の商業の中心として開け、大正 13 年（1924 年）の上越線の開通とともに、農林産物の集散地として一層の発展を見ました。



吹割の滝

戦後は、森林資源を背景に木材関係の工場が多くなり、次第に産業の基盤を整えてきました。昭和 29 年 4 月、沼田町を中心に利南村、池田村、薄根村、川田村の 1 町 4 カ村が合併して市制が施行され、平成 17 年 2 月 13 日には利根郡白沢村、同郡利根村と合併し現在に至っており、令和 6 年の市制施行 70 周年を控え、今後ますますの発展が期待されます。

市制施行後も、モータリゼーションに対応する三国トンネル、金精峠、志賀高原ルートなどの開通、さらには昭和 57 年の上越新幹線、昭和 60 年の関越自動車道新潟線の開通により、本市は交通の要衝として、ますます重要な役割を占めるようになりました。

そして現在は、利根沼田広域市町村圏（昭和 44 年 9 月指定）の中で、行政、商業、情報その他の生活サービス機能の集積する中核都市として、また、首都圏近郊の観光リゾート地としての役割を担っています。

また、姉妹都市として、静岡県下田市（昭和 41 年 5 月提携）およびドイツ連邦共和国バイエルン州フュッセン市（平成 7 年 9 月提携）と交流を行っています。

【沼田市へのアクセス】



東京方面から

● 車では

練馬 I.C.=<関越自動車道>=沼田 I.C. 【1 時間 30 分】

● 電車では

■ 上越新幹線利用の場合

東京駅=<上越新幹線>=上毛高原駅=<バス>=沼田駅
【1 時間 40 分】

■ J R 高崎線・上越線（特急）利用の場合

上野駅=<J R 高崎線>=高崎駅=<J R 上越線>=沼田駅
【2 時間】

※所要時間にのりかえ時間は含まれていません。

Ⅱ 議会の構成等

(1) 議員定数（令和6年1月1日現在）

条例定数	現 員 数	任 期
18人	18人	令和5年4月30日～令和9年4月29日

※定数の変遷

昭和29年4月1日	100人	※町村合併による
昭和30年3月	30人	
昭和58年4月	28人	
昭和62年4月	26人	
平成7年4月	25人	
平成11年4月	24人	
平成15年4月	22人	
平成17年2月13日	46人	※市村合併による
平成19年4月	27人	
平成23年4月	22人	
平成27年4月	20人	
令和5年4月	18人	

(2) 議員年齢別構成（令和6年1月1日現在）

年 齢	人 員
70歳以上 80歳未満	3
60歳以上 70歳未満	4
50歳以上 60歳未満	5
40歳以上 50歳未満	4
30歳以上 40歳未満	1
25歳以上 30歳未満	1
計	18

平均年齢：56.0歳

(3) 党派別構成（公職選挙法に基づく届出による）

党 派	人 員
日 本 共 産 党	1人
参 政 党	1
公 明 党	1
無 所 属	15
計	18

(4) 会派別構成

(届出順に記載)

会 派	人 員
新 政 未 来 沼 田	3
沼 田 創 生 会	7
無 会 派	8
計	18

(5) 在職期間別構成

期 間	人 員
10 期	1 人
9 期	0
8 期	0
7 期	0
6 期	2
5 期	0
4 期	1
3 期	6
2 期	2
1 期	6
計	18

(6) 議長及び副議長 (令和5年5月9日就任)

職 名	氏 名	任 期
議 長	中 村 浩 二	2 年 (申し合わせ)
副 議 長	井 上 弘	2 年 (申し合わせ)

(7) 各種委員会等

〔◎：委員長 ○：副委員長〕

名 称	委 員 氏 名	任 期
総務文教常任委員会 (定数6 現員6)	◎桑原敏彦 ○小野塚正樹 今成敦子 高柳勝巳 大島崇行 中村浩二	2 年
民生福祉常任委員会 (定数6 現員6)	◎茂木清七 ○星野妙子 鈴木誠 齋藤育子 井上弘 戸部博	2 年
経済建設常任委員会 (定数6 現員6)	◎山宮敏夫 ○大東宣之 齋藤智 相澤宗利 木内修一 野村洋一	2 年

名 称	委 員 氏 名	任 期
議 会 運 営 委 員 会 (定数8 現員8)	◎野村洋一 ○高柳勝巳 山宮敏夫 木内修一 小野塚正樹 大東宣之 茂木清七 桑原敏彦	2 年
議会だより編集委員会	◎星野妙子 ○小野塚正樹 ○鈴木 誠 齋藤 智 今成敦子 山宮敏夫 高柳勝巳 齋藤育子 大東宣之 大東宣之 井上 弘	2 年
監 査 委 員	戸 部 博	議員の任期 (申し合わせ2年)
利根沼田広域市町村圏 振興整備組合議会議員	中村浩二 井上 弘 桑原敏彦	議員の任期 (申し合わせ2年)
沼田市外二箇村清掃 施設組合議会議員	中村浩二 井上 弘 茂木清七 星野妙子 戸部 博	議員の任期 (申し合わせ2年)
利根東部衛生施設 組 合 議 会 議 員	中村浩二 茂木清七 鈴木 誠 齋藤育子 井上 弘	議員の任期 (申し合わせ2年)
利根沼田学校組合 議 会 議 員	中村浩二	議員の任期 (申し合わせ2年)
群馬県後期高齢者医療 広域連合議会議員	中村浩二	議員の任期 (申し合わせ2年)

(8) 議員報酬

(円)

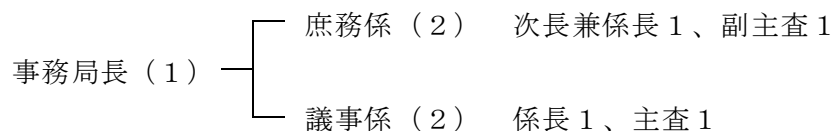
年 次	議 長	副 議 長	議 員	備 考
昭和49年	120,000	105,000	98,000	昭和49.12. 1
昭和51年	165,000	140,000	130,000	昭和51.12. 1
昭和52年	195,000	165,000	155,000	昭和52.12. 1
昭和55年	220,000	185,000	175,000	昭和55. 4. 1
昭和57年	240,000	205,000	195,000	昭和57. 4. 1
昭和60年	265,000	225,000	215,000	昭和60. 1. 1
昭和63年	300,000	260,000	250,000	昭和63. 1. 1
平成 2年	350,000	310,000	290,000	平成 2. 4. 1
平成 4年	400,000	350,000	330,000	平成 4. 4. 1
平成 8年	440,000	370,000	350,000	平成 8. 4. 1
平成16年	426,000	359,000	339,000	平成16. 4. 1
平成17年	426,000	359,000	旧沼田市 339,000 白沢町 147,000 利根町 190,000	平成17. 2.13

年 次	議 長	副 議 長	議 員	備 考
平成19年	426,000	359,000	339,000	平成19. 4. 1
平成20年	383,000	330,000	322,000	平成20. 4. 1 (附則により)
平成25年	374,000	323,000	315,000	平成25. 7. 1 (特例条例により)
平成26年	383,000	330,000	322,000	平成26. 4. 1 (附則により)
平成27年	426,000	359,000	339,000	平成27. 4. 30
令和 2年	383,000	323,000	305,000	令和 2. 7. 1 ～令和 3. 3. 31 (附則により)
令和 3年	426,000	359,000	339,000	令和 3. 4. 1

(9) 政務活動費の支給状況

施 行 日	交付額(議員1人あたり)	備 考
平成13. 4. 1	年額 180,000円	会派(所属議員が1人の場合を含む)に対して交付する。
平成15. 6. 27	年額 180,000円	会派(所属議員が2人以上)に対して交付する。
平成17. 2. 13	交 付 し な い	「市町村の合併の特例に関する法律」に規定する議会の議員の在任に関する特例期間適用中に限り、交付しない。
平成19. 4. 1	年額 150,000円	会派(所属議員が2人以上)に対して交付する。 (附則により、平成23年3月31日までの間とする。)
平成23. 7. 1	年額 120,000円	会派(所属議員が2人以上)及び会派に所属していない議員に対して交付する。

(10) 事務局職員の構成



(11) 群馬県市議会議長会歴代会長

会 長 名	就 任 期 間
生 方 高 光	昭和43. 5 ～ 昭和44. 5
金 谷 六 郎	昭和53. 4. 10 ～ 昭和54. 4. 29
深 代 栄 三	昭和63. 4. 21 ～ 平成元. 4. 19

高 橋 襄 典	平成10. 4. 16 ～ 平成11. 5. 11
須 田 清 七	平成11. 5. 11 ～ 平成11. 5. 26
金 井 康 夫	平成20. 4. 17 ～ 平成21. 4. 16
野 村 洋 一	令和 2. 4. 24 ～ 令和 3. 4. 22

Ⅲ 議会の実績

(令和5年実績)

(1) 議会の招集及び審議状況

招集月日	議 会	会 期	開議日数	付議事件	1日平均出席議員
2月21日	第1回定例会	23日	5日	41件	19.6人
5月9日	第2回臨時会	2	2	26	18.0
6月6日	第3回定例会	10	4	18	18.0
8月30日	第4回定例会	22	4	34	17.8
12月5日	第5回定例会	11	5	24	18.0

(2) 付議事件の状況

(件)

区 分		付議 件数	委 員 会 付 託	結 果												継 続 審 議	
				原 案 可 決	修 正 可 決	否 決	認 定	同 意	承 認	終 了	異 議 な し	採 択	一 部 採 択	趣 旨 採 択	不 採 択		審 議 未 了
議 案	条 例	30	5	30													
	予 算	35	8	35													
	決 算	4	4				4										
	人 事	5						5									
	意 見 書	5		5													
	決 議	1		1													
	そ の 他	16		16													
報 告		15							12	3							
諮 問		1									1						
請 願		6	6									3		1	2		
選 挙		7								7							
推 薦		0															
そ の 他		18								3	14						
計		143	23	87			4	5	12	13	15	3		1	2		

(3) 選挙及び推薦の状況

- 《第2回臨時会》
- ・ 議長の選挙
 - ・ 副議長の選挙
 - ・ 利根沼田広域市町村圏振興整備組合議会議員の選挙
 - ・ 沼田市外二箇村清掃施設組合議会議員の選挙
 - ・ 利根東部衛生施設組合議会議員の選挙
 - ・ 群馬県後期高齢者医療広域連合議会議員の選挙
- 《第3回定例会》
- ・ 人権擁護委員の推薦
- 《第4回定例会》
- ・ 人権擁護委員の推薦

(4) 議員等提出議案・動議・決議・意見書の状況

○ 議員等提出議案 ……………なし

○ 動 議

件 名	発議者等	提出年月日
子どものために保育士配置基準の引き上げによる保育士増員を求める意見書案について	高柳勝巳 ほか3名	5. 6. 15 成 立

○ 決 議

議案番号	件 名	発議者等	提出年月日	議決年月日
95号	パレスチナ自治区ガザ地区における人道的休戦を求める決議案について	議会運営	5. 12. 15	5. 12. 15 原案可決

○ 意 見 書

議案番号	件 名	議決年月日	提 出 先
36号	老神温泉街における河岸崩落への具体的対応を求める緊急要望書案について	5. 3. 15	国土交通大臣、群馬県知事
50号	子どものために保育士配置基準の引き上げによる保育士増員を求める意見書案について	5. 6. 15	内閣総理大臣、財務大臣、厚生労働大臣、文部科学大臣、内閣府特命担当大臣(少子化対策)、衆議院議長、参議院議長
51号	凍霜被害を受けた果樹農家への現実的な経済的支援と営農継続負担軽減ならびに産地保持の為の助成を求める意見書案について	5. 6. 15	衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、内閣官房長官、財務大臣、農林水産大臣、経済産業大臣、群馬県知事、群馬県農政部長、群馬県産業経済部長
76号	地方財政の充実・強化に関する意見書案について	5. 9. 20	衆議院議長、参議院議長、内閣総理大臣、財務大臣、総務大臣、厚生労働大臣、国土交通大臣、農林水産大臣、内閣府特命担当大臣(少子化対策男女共同参画)

議案番号	件 名	議決年月日	提 出 先
96号	国民のいのちと健康を守るため、医療・介護施設への支援を拡充しすべてのケア労働者の賃上げや人員増を求める意見書案について	5. 12. 15	内閣総理大臣、厚生労働大臣、財務大臣、総務大臣

(5) 請願の処理状況

請願	件 名	付託年月日	付託委員会	議決年月日
1号	義務教育費国庫負担制度負担率の引き上げにより教育格差を解消し少人数学級の拡充・教職員定数の改善により教育の充実を国に意見書の提出を求める請願	5. 2. 21	総務文教	5. 3. 15 趣旨採択
2号	子どものために保育士配置基準の引き上げによる保育士増員を求める意見書の提出を求める請願書	5. 6. 6	民生福祉	5. 6. 15 不採択
3号	凍霜被害を受けた果樹農家への現実的な経済的支援と営農継続負担軽減ならびに産地保持の為の助成を求める意見書の提出を求める請願	5. 6. 6	経済建設	5. 6. 15 採択
4号	L G B T理解増進法の慎重な運用を求める意見書の提出を求める請願書	5. 8. 30	民生福祉	5. 9. 20 不採択
5号	地方財政の充実・強化に関する意見書を国へ提出を求める請願	5. 8. 30	総務文教	5. 9. 20 採択
6号	国民のいのちと健康を守るため、医療・介護施設への支援を拡充しすべてのケア労働者の賃上げや人員増を求める請願書	5. 12. 5	民生福祉	5. 12. 15 採択
7号	パンデミック条約締結及び国際保健規則改正に係る情報開示を求める意見書の提出を求める請願書	5. 12. 5	議会運営 (審査未了)	

(6) 陳情の処理状況

(件)

受理件数	処 理 結 果						
	採 択	趣旨採択	不採択	継続審査	審査未了	取り下げ	配 付
8		1		1			6

(7) 一般質問者数

議 会	人 数
第1回定例会	11人
第3回定例会	8
第4回定例会	7
第5回定例会	12

(8) 通告による一般質問者

◎第1回定例会（3月）

氏 名	発 言 要 旨	答弁者
桑 原 敏 彦	1 沼田市のイノベーションによる地方創生について ア 沼田市でチャレンジの機会を作る施策について イ 雇用制度の変革を沼田市の活性化につなげる対策について	市 長
山 宮 敏 夫	1 沼田市財政と予算執行について ア 財政状況について 2 市民が住みやすく、安心して暮らせるまちづくりについて ア 今後のコロナ対策・対応について イ 防災対策の充実について ウ 災害危険箇所の周知と対策について エ 災害危険箇所の対応について	市 長 教育長
小野塚 正 樹	1 安心安全なまちづくりの推進について ア 大雪時の除排雪の体制について 2 子どもの命を守ることにについて ア 保育施設での送迎バス児童置き去り防止対策について 3 安心な水道事業について ア 次世代につなぐ水道事業について	市 長
金 子 浩 隆 (一問一答方式)	1 沼田の「未来予想図」を描く ア 令和5年度新年度予算（案）について イ 沼田公園の整備と観光振興について ウ 中央公民館跡地の駐車場化について	市 長

氏 名	発 言 要 旨	答弁者
藤 井 美和子	1 防災情報の充実について ア 防災ぬまた及びホッとメールぬまたの充実について 2 人材育成について ア リスキリング（学びなおし）について 3 小中学生の学習環境の充実について ア 家庭学習の充実について	市 長 教育長
高 柳 勝 巳	1 沼田市の未来への投資の視点と具体的展開について ア 10年後に責任を持ち50年後の沼田市づくりへの布石と戦略について 2 現下の教育諸課題の基本的認識と改善策について ア 社会情勢の変化と新しい学校文化について イ 文科省通知「校則の見直し」文書への対応と協働による教育効果について	市 長 教育長
井 上 弘	1 森林文化都市 沼田 ア 森林文化都市の実現に向けて 2 財政健全化 ア 市民ニーズの実現、市の課題解決に向けた財源の確保 3 住み慣れた地域でいきいきと生活できる沼田市 ア 利用しやすい介護サービス イ 健康で長生きできる環境 ウ 効果的な互助の仕組みづくり エ ヤングケアラー支援 4 子供が主役の学校 ア 児童生徒のための校則	市 長 教育長
大 東 宣 之	1 生活支援と経済対策について ア 物価高騰に対する生活支援と経済対策について 2 デマンドバス運行について ア デマンドバス運行の成果と課題、今後の取り組みについて 3 地域づくりについて ア 公共施設等総合管理計画と地域づくりについて	市 長

氏 名	発 言 要 旨	答弁者
青 木 一 郎	1 安心・安全、住み良い暮らし、活性化策について ア 利根地区デジタル防災行政無線の設備について イ 老神温泉の活性化について 2 地域経済循環の分析から見た課題について ア 新規就農者の支援について イ 地域外への流出支出について	市 長
井之川 博 幸	1 住民の命と自然・環境を守るまちづくり ア 岸田政権の「原発回帰」政策について 2 こころ豊かで、安心して暮らせるまちづくり ア 文化活動が根付くまちづくりについて イ 福祉のまちづくりについて ウ 子育て支援について 3 暮らしも豊かで希望を持って暮らせるまちづくり ア すべての市内産業の振興・発展について	市 長
星 野 佐善太	1 沼田市の人口減少に伴う対策について ア 市政改革大綱の行政スリム化について イ 少子高齢化社会について 2 沼田市の総合計画（森林文化都市）の進め方について ア 沼田市の方向について イ 観光の取り組みについて 3 湘南新宿ラインについて ア 湘南新宿ラインの取り組みについて	市 長

◎第3回定例会（6月）

氏 名	発 言 要 旨	答弁者
茂 木 清 七	1 沼田市の基幹産業でもある第1次産業の活性化について ア 天災等の災害の対応について イ 鳥獣害対策について ウ 耕作放棄地の対策と今後の取り組みについて エ 食糧自給率を上げるためにも今沼田市が取り組まなければならないことについて 2 沼田市公共施設等総合管理計画について ア 沼田市の公共施設のあり方について 3 市民の命をつなぐ水の確保について ア 上水道の今後のあり方について 4 横塚工場適地について ア 企業誘致について	市 長

氏 名	発 言 要 旨	答弁者
小野塚 正 樹	1 沼田市の魅力を更に向上させることについて ア 沼田市に人を呼び込むことについて イ 子どもたちに沼田の魅力を感じてもらうことについて ウ 移住の推進について 2 安心な水道事業について ア 緊急時の給水に対して現状の課題について	市 長
齋 藤 智	1 新型コロナワクチン接種について ア 沼田市における新型コロナワクチン接種について 2 新型コロナウイルスの対応について ア 学校でのマスク着用について	市 長 教育長
桑 原 敏 彦	1 地域力を結集したコミュニティビジョンについて ア 高齢者が安心して暮らせる地域づくりについて イ 新しい地域コミュニティについて	市 長
高 柳 勝 巳	1 平和行政の充実強化について ア 平和行政充実の意義と具体的取組みについて 2 「伴走型支援」の強化と働き方改革について ア 伴走型支援の現状と改善策について イ 会計年度任用職員の配置状況と処遇の在り方について	市 長 教育長
井 上 弘	1 人口減少抑制に向けて ア 子育て世代、若い世代を呼び込む施策 2 誰も取り残さない行政 ア 利根町の活性化 3 教育環境の充実 ア 家庭教育支援の充実 イ 新しい形の中学校部活動	市 長 教育長
大 東 宣 之	1 高齢者福祉について ア 生き生き長寿のまちづくり計画と今後の対応について 2 中心市街地土地地区画整理事業について ア 土地地区画整理事業の状況と今後の取り組みをどのようにすすめるのか 3 平和行政について ア これからの取り組みについて	市 長

氏 名	発 言 要 旨	答弁者
星 野 妙 子 (一問一答方式)	1 持続可能な市政運営について ア 本市のまちづくりの基本について 2 誰もが安心して暮らせるまちづくり（地域防災力強化） ア 利根地区防災行政無線について 3 子育て世代に選ばれるまちづくり（未来を担う子育て支援拡充） ア 給食費無償化について イ 通学路の安全確保について ウ 通学定期の支援について 4 魅力あふれる沼田の発信 ア 沼田市の貴重な文化財の整備と魅力発信について	市 長 教育長

◎第４回定例会（９月）

氏 名	発 言 要 旨	答弁者
齋 藤 智	1 性的指向及びジェンダーアイデンティティの多様性に関する国民の理解の増進に関する法律施行後の取り組みについて ア 沼田市の取り組みについて イ 学校教育への影響について 2 持続可能な地域の暮らしを実現することについて ア 沼田市地域コミュニティビジョンについて イ 地域コミュニティと学校教育の関わりについて	市 長 教育長
高 柳 勝 巳	1 沼田市のセーフティネットの構築と社会保障の将来展望について ア 悪化する市民の生活実態の把握とその対応について イ 劣化する社会保障制度への本市の対応について ウ こども家庭庁設置による新たな施策と本市の対応について	市 長 教育長
大 東 宣 之	1 防災対策について ア 防災対策の状況と今後の取り組みについて 2 子育て支援について ア 産み育てたくなる地域づくりについて 3 マイナンバーカードについて ア マイナ保険証について 4 感染症対策について ア 新型コロナウイルス感染症対策について	市 長 教育長

氏 名	発 言 要 旨	答弁者
星 野 妙 子 (一問一答方式)	1 安心して暮らせる沼田のまちづくり ア 利根地区防災行政無線について イ 沼田市女性消防隊ソレイユの活躍推進について 2 誰しものが人生の可能性を広げられる沼田を目指して ア 不登校の児童生徒に寄り添う支援について イ 新たな婚活支援について 3 都市計画道路 3・3・1 環状線について ア 栄町工区の現況と今後の計画について 4 子どもも大人も健康に過ごせるまちづくり ア インクルーシブ遊具と健康遊具について	市 長 教育長
桑 原 敏 彦	1 沼田市が挑むゼロカーボンシティの実現について ア ゼロカーボン実現のための市民・企業への啓発について イ 地域で行う地球温暖化対策の取組みについて ウ ゼロカーボン宣言を産業振興につなげる計画について	市 長
井 上 弘	1 安心して学べる学校環境 ア 通学路の安全対策 イ 学校の熱中症対策 ウ 今後の中学校部活動	教育長
山 宮 敏 夫	1 市民が安心して暮らせる活気あふれたまちづくりに について ア 地域コミュニティの取組みについて イ 安心して働ける環境づくりと収入の安定化について ウ 安全安心なまちづくりにについて	市 長

◎第 5 回定例会（12月）

氏 名	発 言 要 旨	答弁者
齋 藤 育 子	1 市長の公約実現に向けた取組について ア 給食費無償化について イ 雇用創出と働き手の確保について ウ 財源確保について	市 長

氏 名	発 言 要 旨	答弁者
茂 木 清 七	1 沼田市の基幹産業でもある第1次産業のこれからについて ア 畜産農家への支援について イ 気象災害による農産物の影響について ウ 沼田の農産物のPRの進め方について 2 沼田市公共施設等総合管理計画について ア 沼田市の公共施設のあり方について 3 横塚工場適地について ア 企業誘致について 4 未来を担う子供たちについて ア 学校給食の無償化について イ 子供たちの健全な体づくりについて	市 長 教育長
桑 原 敏 彦	1 エネルギー政策による地域活性化について ア 沼田市が目指すエネルギー自治について イ エネルギーシフトによるまちづくりについて	市 長
鈴 木 誠	1 テラス沼田の今後の利活用について ア テラス沼田の活性化について 2 商工業の振興について ア ぬまた起業塾について 3 安心して暮らせる住環境整備について ア 老朽化した市営住宅の現状と課題について	市 長
高 柳 勝 巳	1 市民と協働するまちづくりの課題と今後の方向性について ア 沼田市が行政区へ委託・依頼する業務の検討・見直しについて イ 市民が自主的・主体的に取り組むまちづくりについて ウ 地区コミュニティセンターを地域づくりの拠点としていくことについて	市 長
小野塚 正 樹	1 観光政策 ア 観光集客の増加に向けた取組みについて イ 沼田市へのアクセス性の向上について 2 雇用政策 ア 企業誘致について 3 環境政策 ア ゴミの焼却に関する課題について 4 都市計画道路の今後 ア 3・3・1環状線について	市 長

氏 名	発 言 要 旨	答弁者
大 東 宣 之	1 新年度予算編成について ア 市政の課題と新年度予算編成について 2 物価高騰対策について ア 市民生活の支援について 3 利根沼田広域ごみ処理施設建設について ア これからの取り組みについて	市 長
星 野 妙 子 (一問一答方式)	1 安全・安心なまちづくりについて ア 「利根町防災行政無線」について イ 3・3・1環状線栄町工区の交通安全対策について 2 沼田公園の現状と課題について ア 沼田市の取り組みについて 3 民主主義の基本原則における投票行動について ア 投票時にサポートが必要な人への支援について 4 本市における「有機農業」の普及について ア 普及対策について イ 利用拡大について 5 「部活動の地域移行」について ア 沼田市の現況について	市 長 教育長 選挙管 理委員 会委員 長
井 上 弘	1 森林文化都市の実現に向けて ア 基本構想の策定 イ 沼田市に愛着を持ってもらうための木育推進 2 沼田市DXの推進 ア 課題解決ツールとしての電子地域通貨てんぐーの活用 3 帰ってきたいくなる沼田市 ア 企業奨学金返還支援制度の活用	市 長
齋 藤 智	1 地域とともにある学校づくりについて ア コミュニティスクールについて イ むまた未来創造学について	教育長
相 澤 宗 利	1 地域の魅力の発信について ア 歴史や自然を活かしたまちづくりについて 2 人と自然に優しいまちづくりについて ア 沼田市におけるエネルギー政策について 3 文化芸術活動の推進について ア 文化財等の利活用について	市 長 教育長

氏 名	発 言 要 旨	答弁者
木 内 修 一	1 子供たちの教育環境について ア 小学校・中学校の統廃合について イ 未来へ繋げる学校区の編成について ウ 将来的に空き校舎となり得る学校の活用方法について	教育長

(9) 傍聴人受付数

議 会	開議日数	男	女	計	1 日平均傍聴人数
第 1 回定例会	5 日	1 7 人	1 5 人	3 2 人	6 . 4 人
第 2 回臨時会	2	0	0	0	0 . 0
第 3 回定例会	4	1 8	1 0	2 8	2 . 0
第 4 回定例会	4	5 6	5	6 1	1 0 . 2
第 5 回定例会	5	3 5	6 1	9 6	1 6 . 0
計	2 0	1 2 6	9 1	2 1 7	1 0 . 9

(1 0) 常任委員会・特別委員会付託件数及び開催状況

委 員 会 名	議 案					請 願	陳 情	開会 日数
	条例	予算	決算	その他	計			
総務文教常任委員会	件	件	件	件	件	1 件	1 件	12日
民生福祉常任委員会						3		12
経済建設常任委員会						1	1	11
予算審査特別委員会	5	8			13			7
決算審査特別委員会			4		4			7

(1 1) 委員協議会開催状況

委 員 会 名	開 催 日 数	陳情審査件数
総務文教委員協議会	2 日	件
民生福祉委員協議会	2	
経済建設委員協議会	2	
計	6	

(1 2) 議会運営委員会開催状況

開 催 回 数	会 期 中	閉 会 中	陳情審査件数	請願審査件数
1 0 回	5 回	5 回	0 件	1 件

(1 3) 行政調査及び研修会等実施状況

対 象 者	期 日	実 施 地	内 容
新 議 員	4 月 2 6 日	議会会議室	<p>新議員研修会</p> <p>(1) 市議会について</p> <p>(2) 議会運営の概要について</p> <p>(3) 沼田市議会例規集の概要について</p> <p>(4) 議会運営の概要について</p> <p>(5) 定例会の標準的な流れについて</p> <p>(6) 市の組織について</p> <p>(7) 企業向けLINE「LINE WORKS」の設定について</p> <p>(8) 施設案内</p> <p>(9) 賛否システム操作説明</p>
新 議 員	5 月 1 7 日	議会会議室	<p>新議員研修会</p> <p>(1) 研修内容説明</p> <p>(2) 総務部所管業務について</p> <p>(3) 市議会ホームページ及び議会だよりについて</p> <p>(4) 市民部所管業務について</p> <p>(5) 教育部所管業務について</p>
新 議 員	5 月 2 4 日	議会会議室	<p>新議員研修会</p> <p>(1) 研修内容説明</p> <p>(2) 総務部所管業務について</p> <p>(3) 政務活動費について</p> <p>(4) 沼田市議会業務継続計画（BCP）について</p> <p>(5) 都市建設部所管業務について</p> <p>(6) 健康福祉部所管業務について</p>
総 務 文 教 常 任 委 員	7 月 1 0 日	管 内	沼田市給食センター施設・給食（試食）
民 生 福 祉 常 任 委 員	7 月 1 1 日	管 内	沼田市立川田保育園の現状について

対 象 者	期 日	実 施 地	内 容
経 済 建 設 常 任 委 員	8 月 7 日	管 内	宇楚井町地内太陽光発電事業地盛土箇所 及び沼田浄水場現地調査
全 議 員	8 月 1 8 日	藤岡市みかぼ みらい館	群馬県市議会議長会議員研修 演題 「多様な人材が参画し住民に開かれ た地方議会の実現」～「住民自治の 根幹」としての議会の作動～ 講師 大正大学社会共生学部公共政策学 科 教授 江藤 俊昭 氏
全 議 員	9 月 2 0 日	議 場	沼田市議会防災訓練 内容 「沼田市議会ＢＣＰ初期対応訓練」 講師 防災専門官 須田 和之 氏
全 議 員	1 0 月 1 9 日	ホテルベラ ヴ ィータ	渋川市議会・沼田市議会合同議員研修会 演題 「デジタル社会の実現に向けたＤＸ の推進について」 講師 衆議院議員 尾身 朝子 氏
民 生 福 祉 常 任 委 員	1 0 月 3 0 日	管 内	地域包括ケアシステム及び総合事業に 係る研修会
民 生 福 祉 常 任 委 員	1 1 月 2 7 日	管 内	群馬県立沼田特別支援学校管内調査
民 生 福 祉 常 任 委 員	1 2 月 1 3 日	管 内	沼田市外二箇村清掃施設組合（清掃工場） 及び利根沼田広域市町村圏振興整備組合（ 一般廃棄物処理推進室）管内調査

（１４）行政視察来沼状況

期 日	自治体名等	視 察 内 容
1 月 1 9 日	香川県観音寺市議会 （会派：真風会、令和の 風）	A I デマンドバスについて
1 月 3 1 日	大泉町議会 大泉町新 庁舎建設特別委員会	新庁舎建設について
2 月 2 日	福岡県宮若市議会 産業建設委員会	地域公共交通について（A I デマンドバス）

期 日	自治体名等	視 察 内 容
7 月 6 日	茨城県ひたちなか市議会（会派：未来ひたちなか）	電子地域通貨事業について
7 月 1 1 日	愛媛県今治市議会 広報広聴特別委員会	沼田市子ども議会について
7 月 2 6 日	安中市議会 （会派：清風クラブ）	①A I デマンドバス「ぬまくる」について ②防犯カメラの設置について
8 月 1 7 日	長野県議会（会派：公明党長野県議団）	沼田市電子地域通貨 t e n g o o に係る取組について
1 0 月 3 1 日	埼玉県寄居町議会 総務経済常任委員会	移住・定住について
1 1 月 1 5 日	福井県勝山市議会 総務文教厚生委員会	A I デマンドバスについて

（１５）全員協議会開催状況

期 日	場 所	出席議員数	主 な 協 議 事 項
2 月 1 6 日	議 場	2 0 人	(1) 中央公民館跡地の整備について (2) 沼田市地域コミュニティビジョン（案）について
3 月 9 日	議 場	2 0 人	ぐんまワクチン手帳に誤った接種記録が表示された障害について

（１６）議会だより編集委員会開催状況

開 催 回 数	議会だより発行回数	備 考
1 6 回	4 回	No. 68、69、70、71

（１７）その他各委員会開催状況

委 員 会 名	開 催 回 数
委員協議会連合会	3 回

（１８）広報広聴関連活動開催状況

期 日	実施主体	相手方	活動内容等
1 0 月 1 1 日	民生福祉常任委員会	私立園長会	幼児教育・保育に関する意見交換
1 1 月 1 3 日	民生福祉常任委員会	N P O 法人結いの家	D V 被害者支援、若者支援、貧困問題、まちのソーシャルワーカーに関する意見交換
1 1 月 1 8 日	議会・秘書課・教育委員会	市内児童・生徒	子ども議会

〔◎：委員長 ○：副委員長〕

名 称	委 員 氏 名	開催回数
広報広聴準備 委員会	◎高柳勝巳 ○齋藤育子 今成敦子 星野妙子 山宮敏夫 相澤宗利 木内修一 大東宣之 井上 弘	6 回

(19) 沼田市議会インターネット中継の状況

○ 生中継

議 会	閲覧数
第1回定例会	1,498 件
第2回臨時会	372
第3回定例会	1,165
第4回定例会	1,034
第5回定例会	1,532
合 計	5,601

○ 録画配信 ※各月の月末に集計

集計月	閲覧数
令和5年 1月	153 件
2月	274
3月	313
4月	227
5月	272
6月	619
7月	93
8月	149
9月	376
10月	158
11月	94
12月	629
合 計	3,357